BOOk DeSiGN-CLAMP

SHONEN MAGAZINE COMICS

ツバサ

RESERVoir CHRoNiCLE

5

君を照らす光が欲しい。

CLAMP

KCM3363

KC MAGAZINE

ツバサ
-RESERVoir CHRoNiCLE-

5

CLAMP

講談社

9784063633634

1929979003906

雑誌 42261-63

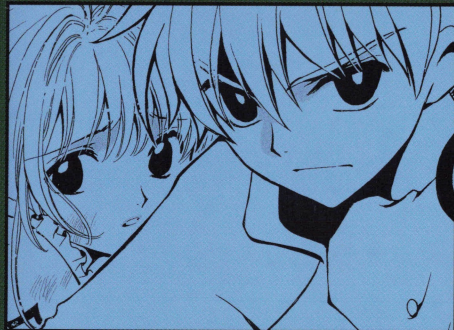
ISBN4-06-363363-2

C9979 ¥390E (0)

講談社

定価:本体390円(税別)

ついに明かされる「伝説」の真実!!

「ジェイド国」でさくらの羽根を探す中，小狼達は子供をさらうという「金髪の姫の伝説」を知る。そしてさくらは姫を目撃し，その後を追い姿を消してしまう！ 子供を救い羽根を取り戻すべく北の城へと潜入する小狼達。だが浮かび上がったのは意外な犯人像だった。謎が謎を呼ぶ「ジェイド国」編──衝撃のクライマックス!!

SHONEN MAGAZINE COMICS

SHONEN MAGAZINE COMICS
ツバサ
5
RESERVoir CHRoNiCLE
君を照らす光が欲しい。
CLAMP

Chapitre.29 不落の城
ツバサ
RESERVoir CHRoNiCLE

みんな
どこへ行くんだろう
ペタ
ペタ

ガチャッ
ガチャッ
ガチャッ

ガチャ
!!

このベッド
すごく
古い・・・・
ジャラッ
グイッ
ひょっと
したら

ギシッ
ガシッ
パキ
パキ
パキ
パキーン
こけっ
折れた！

するする

クイッ

カラーン

外れた！

どこへ行くの!?

ペタ

ペタ

抜け穴!?

待(ま)って—!
!?
ペタ
ペタ
ペタ

ペタ
ペタ

きゃあああー！
ペタ
ペタ

結局 何も
見つからなかった
じゃないか!!
あー うるせぇ

あ
ん?
グロサム
さんだー

ずぶ濡れじゃ
ねぇか
ほんとだー
さむそー

でも 雪も
降ってないのに
なんで あんなに
濡れてんのー?
あ、
こっち
見たー
ジっ
んあ?
あの城の前の
川にでも
落ちたか?

村のやつらは
よっぽどのことが
ない限り
あの伝説のせいで
城には近付かないぞ！

って
ことは――
あ・どもー
よっぽどのことが
あったんですかねぇ
………

もうひとつ
確かめたい事が
あるんです

子供達を探す手掛かりになるかもしれないんです

パラ

おまえ それ
なくすなよ!
町の大事な
記録なんだ
からな!
すた
すた
ずぼっ
うわ

はい
ひょい
ひょい

読みながら
歩いてるからだ!
前は 馬に乗ってても
ひょいひょいだったん
だけどねぇ
うーん

心配なんだねぇ
子供達と
サクラちゃんが

ひょいっ
すみません
あせるな
見えるもんも見えなくなるぞ
……はい

黒鋼おっとこまえー♥
うるせぇ白まんじゅう

カイル先生忙しいねぇ

二年前 先生が来るまでこの町にはずっと医者はいなかったんだ!
病気や怪我したやつらだけじゃない!
子供達とも良く遊んでくれて!

本当に良い先生だよ！
むく

カタ

黒い鳥……

ガタッ

どうしました?

カチャ

すみません
手を怪我して
しまって‥
見せて
下さい
薬があれば
お借りできないか
と思って‥‥
どこかに
ぶつけ
ましたか？
ちょっと
転んで‥‥
今日も
子供達の
所へ？
ええ
食欲がなかったり
眠れなくなって
しまっている
子もいて‥‥
みなさんは
どちらへ？
エメロード姫の
城へ
何か分かり
ましたか!?

子供達が
いなくなったのは
エメロード姫の
せいではないかも
しれません

では
誰が!?
‥‥グロサムさんを
城の近くで見たんです

昨日と
今日の二回
そして 今日は
ずぶ濡れでした
まるで
城の前の川を
渡ったみたいに

でも あの川は
流れが速くて!
渡れません
‥けれど
町をすべて探しても
見つからない
外へ出た形跡もないなら
後はあの城だけです

今晩 自警団の人と
グロサムさんを
見張ることになりました

今日も・・・・
雪になりそう
ですね

ふら
ふら
ガタン
ドドドド

ドドドドド
フアサ
!?

どうしました?

カイル先生

グロサムさん!!
どうして
ここに!?

犯人ならもっと楽に川を渡る方法を知っています

町長から預かった
子供達がいなくなった時の
記録です

そして
カイル先生
貴方の
診察記録です
姿を消した子供は
その数日前に必ず
貴方の診察を
受けている

町の人達は全員
私の診察を
受けています！
そんな偶然……！
最初に
いなくなった
子供は
健康診断
ということで
貴方が診療所に
招いていますね

そして
その後は
友達がいなくなった
子供達を
落ち着かせるために
という理由で
子供達を診察している

子供は空を指していたのに鳥は飛んでいませんでした

貴方は子供達に
暗示をかけていた

足跡が残らない雪の日に
いない鳥を追って
子供達が自分で
姿を消すように

…子供達は
どこへ
行ったん
ですか

あの城
でしょう

貴方が流れを止めた川を渡って
ヒタッ

どうやったんだ!? 何故川の水が止まったんだ!?
この本

町長さんが持っていたこの国の歴史書です 貴方も借りたことがあるそうですね

ここが破かれています
なくても違和感のないように数ページ分

これはグロサムさんが所有している歴史書です 全ページ そろってました

グロサムさんはおれ達に関して良く思っていなかった
町の者ともうまくいっている訳じゃない
だから 誰も私の本を借りには来ないだろうと思ったのか

地下水道があるなら

城へ水を引き込むために川の水をどこかで制御している筈です

この川の水を
止める装置
最近使った跡もバッチリー

先生!!

違うよな先生!

先生が子供達をさらったなんて

嘘だよな!

あははは!!

まったく
とんだ計算違い
だったな

ちょうどよく来た
余所者に
子供さらいの罪を
着せて

さっさと
目当てのものを手にしたら
この町から出て行く
つもりだったのに

あの城の中に欲しいものがあったんでね
それがちょっとやっかいな場所にあって
子供じゃないと無理だったんだ

ダン

水の上を走ってる!?

違います

モコナ 大活躍だったねー
モコナ108の秘密技のひとつ
超変身なの♥
図解

げっ
あの医者に投げたのは何だ？
モゾモゾ

あれも小狼に頼まれてたの！
前の国で手に入れた光る魚のウロコを粉にしたのなんだって！

追いましょう

Chapitre.30 幻の御伽

上はほとんど崩れています

子供達がいるとすれば地下でしょう

ブゥ…
待っていました
そろ
エメロード姫!!

あの中・・？

ガッシーン
わたしの羽根(はね)!?

カツーーン
ビシ
ビシ
パアアア
!!
ぴょこ

これは
貴方（あなた）のもの
ですね

三百年前
私はこの羽根の力で
子供達を救うことが
出来ました

ダ
ダ
ダ
地下広いんだねぇ
なんだこの部屋は!?
んー?
ダ
ダ
ダ
ベッドがいっぱいー?

足跡が途切れてる!

気付いて脱いだな

別の足跡があります
子供か!?
これ 消すヒマはさすがになかったかー

こっちに向かってます
子供達をどうか家に帰してあげて下さい
‥エメロード姫
ダッ
サクラさん！

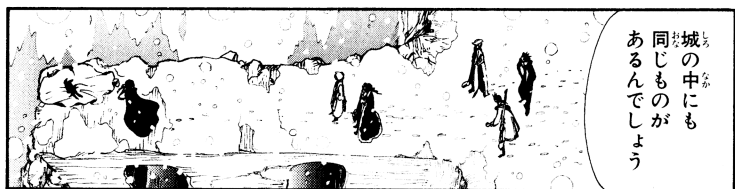
カイル先生！
みんな 探していましたよ
さ こちらへ

どうしました
裸足のままでは怪我をしてしまう
早くこちらへ……

どうしてわたしが裸足だとご存知なんですか？

……

羽根をよこせ！

渡さないで

エメロード姫！
おまえに暗示はかけていない
幻でも見てるのか？

だめ！
ダッ
それを掘り出すために子供達を集めたんだ

あの絵に隠されていた穴は三百年前城にいた子供達の避難用だったらしい
掘り崩せない程 固い上に大人じゃ通れないくらい狭い
おまけに羽根がある氷は春になっても溶けやしないバカみたいに硬いしな

仕方ないから子供達に暗示をかけて城で掘らせてたんだ
思ったより時間がかかったがな
ジャラ
ジャラ
けれど

サクラ姫!!

この羽根さえ手に入れればこんな小さな町 いや国も全部 意のままだ

何せ 三百年前 金の髪の姫は この羽根の力で 城下町の子供達を 救ったらしいからな

殺すためだけなら

こんな部屋必要ないだろう

そういえばここに来る途中たくさんベッドがある部屋もあったねぇ
城に集めた子供達の為のものか

羽根を手にした後王と后はすぐに死んだって!

!?

お父様とお母様が亡くなったのは事故です

その後子供だけがかかる流行病が城下の町を襲って
何人もの子供が犠牲になりました

その時この羽根が降って来て・・・
羽根のまわりだけ何故か病気は力を無くすようでした

凶作も重なり皆困っていましただから少しでも力になれればと
城下町の子供達を皆この城に招いたんです元気になるまで

じゃあ いなくなった時と
同じ姿で戻ってこなかった
っていうのは‥‥
サクラちゃん
誰と話してるん
だろうー？
幻との会話に
付き合っている
ヒマはない！

その羽根を渡せ!!
やめろーーー!!

Chapitre.31 最後の攻防

ザザザ
ダッ
小狼君!!

何の音かなぁ

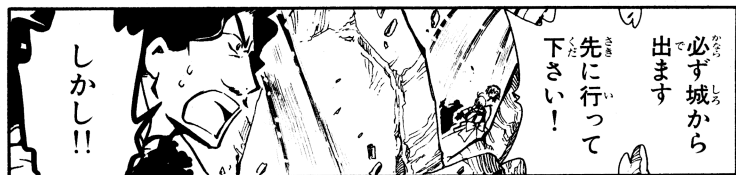
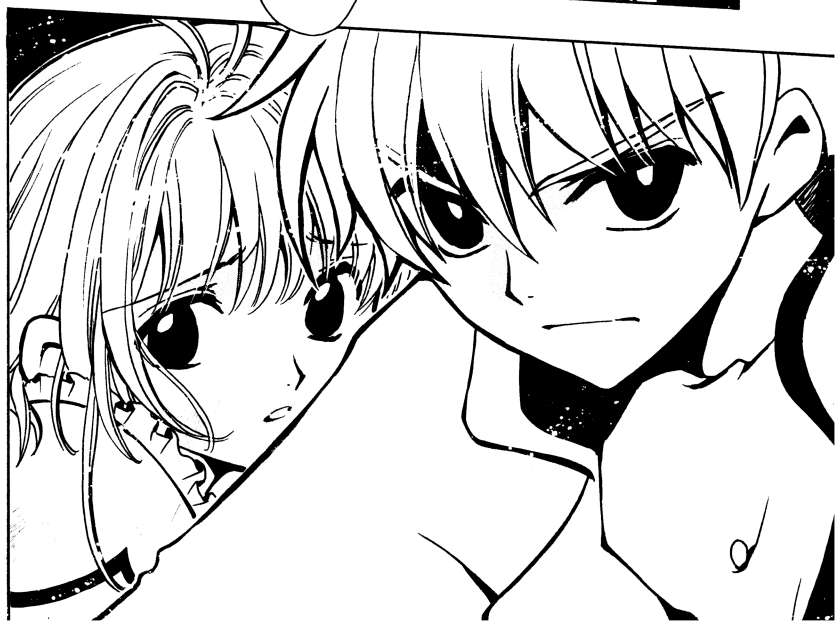
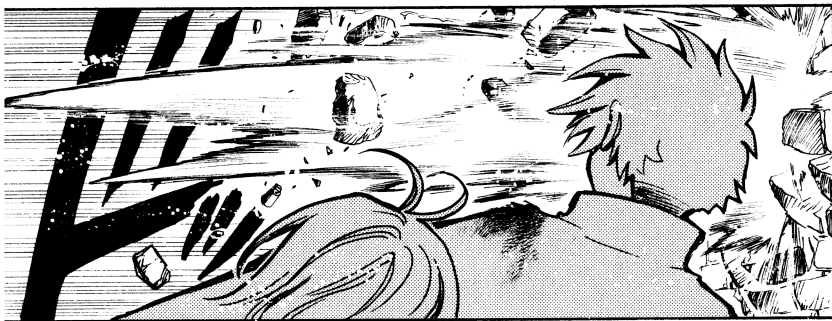
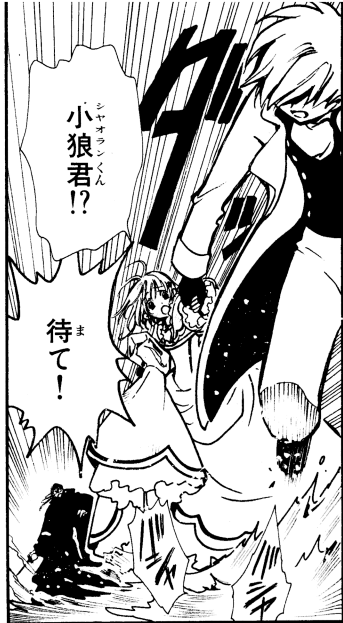
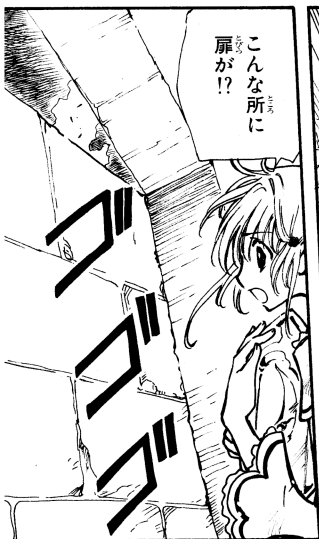
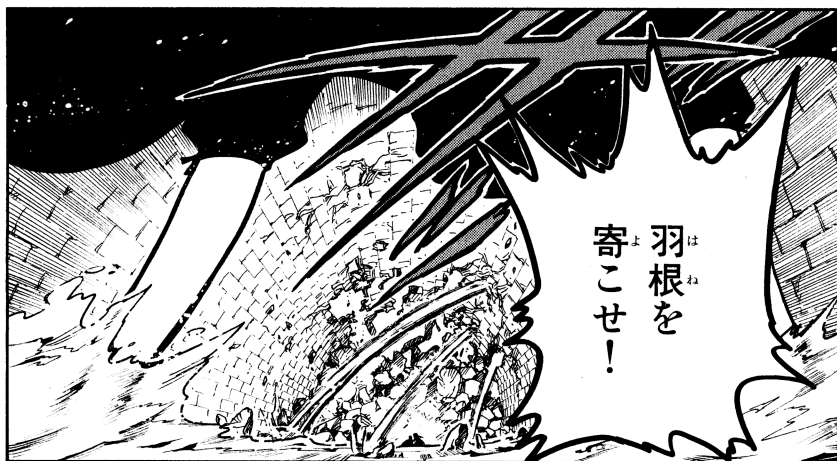
地震か?

違う!!

この音は!

うわぁっ!

水が!?

川の水を止めていた装置が壊れたんでしょう

あー古かったもんねぇ

あんまり長い間止めてられないんだー

危ない!!

!!

子供達を上へ!!

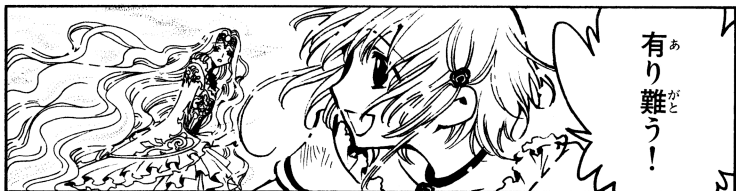
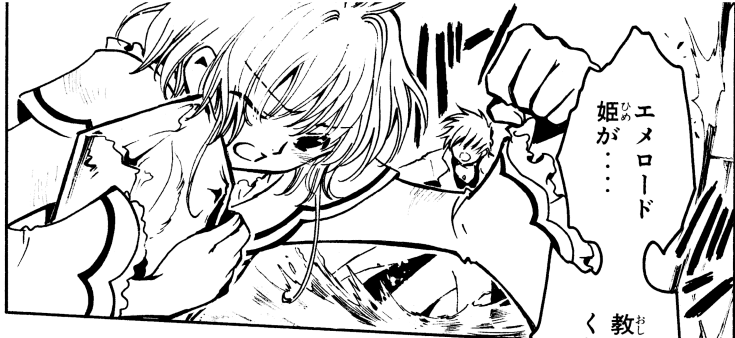
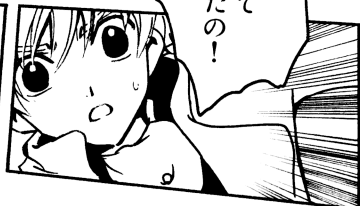
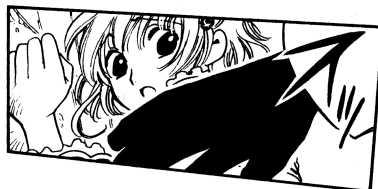
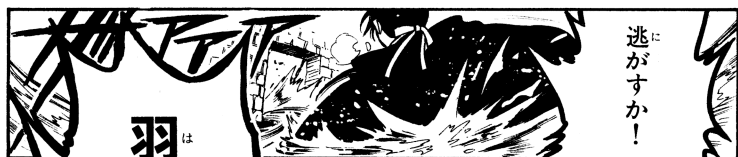
さ　行きましょー
ザアアアア
まだ仲間が危ないのに!?
「やる」って言ったらやる感じの人だから――
小狼君
ザアアアア

ダッ
小狼君!?
待て!
ザシャ

ダンッ
ガゴッ
こんな所に
扉が!?
ゴゴゴゴ

城の
見取り図は
覚えています
この
隠し扉から
地上へ
抜けられる
筈です!
ダダダダダ

羽根を寄こせ！

だめ!
置いて行くなんて出来ない!
……姫……
けれど天井が崩れてこの先へは行けません
このままでは水が満ちて……

エメロード姫！

ここに
書物には載っていない
隠し扉があります

さあ
急いで

エメロード姫が・・・・
教えてくれたの！
ガコン

きゃあ!

姫!!

逃がすか!

羽根は私のものだ!

うわああああ!

おい!
来ないぞ!!

……来た

ひゅー♪
「やった」ね――
小狼君

先生は!?
わ‥‥かりません
追って来ないってことは‥‥

城と運命を共にした‥‥かなぁ

フッ

大丈夫だよー
本は…

子供達を助けてくれて
本当に有り難う

この羽根を貴方に返せて良かった
気をつけて
誰かがずっと貴方達を視ている

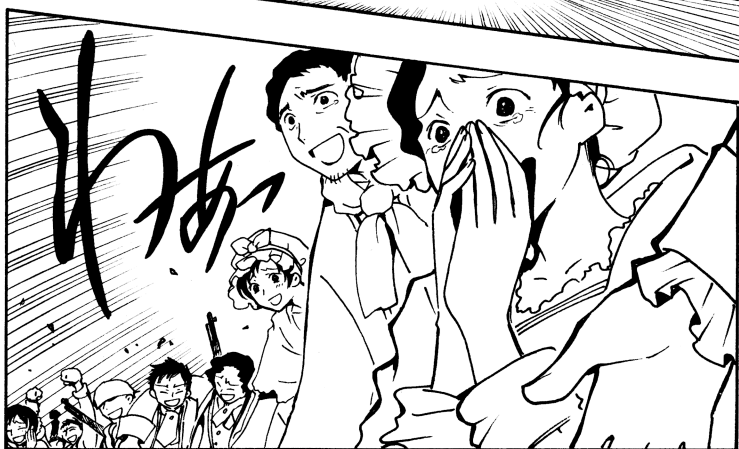
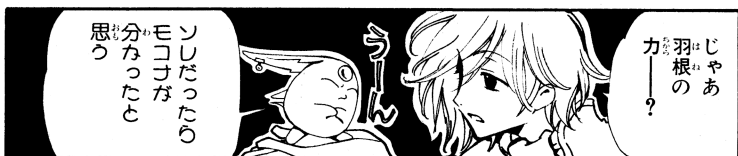
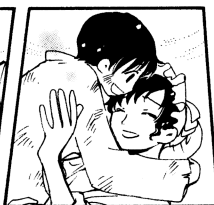
Chapitre.32 終わらない伝説

わっ
わあっ

本当に良かった！
どこも痛いところはない!?
心配したのよ！

みんな嬉しそう！

カイル先生は子供達を傷つけたりはしなかったみたいだしねぇ
パタ
ぴょん

羽根を掘り出すための労働力だからな
わざわざ怪我させたりはしねぇだろ

しかし
カイル先生が催眠術を使ってたとはねぇ
でもサクラちゃんが見たっていうエメロード姫は何だったんだろ？
先生サクラちゃんにも催眠術かけてた？
そんな様子はなかったと思います
じゃあ羽根の力――？
うーん
ソレだったらモコナが分かったと思う
サクラ姫が視たのはエメロード姫の霊のようなものかもしれません

サクラ姫は小さい頃から
死んだ筈の人や生き物を視たり話すことが出来たそうです

小狼君は――？
ふるるるる
黒るーは？
んなもん視えねぇ
オレもそっちの力はないなぁ
ふむ
ふむ
幽霊だったらモコナ視えないし感じない
そうなんだー
きゃ♥
幽霊とか視えるのは黒くて青いお耳飾りのモコナなの♥
なんかいたな
黒いまんじゅうみたいなのが
役に立たねぇな
白まんじゅうは
ぽかぽかぽか
モコナ頑張ったもん！
大活躍だったもん!!

ちょっと待て!
ドカドカ
落ち着け!
グロサムさん!
落ち着いてなんていられるか!
なんで言ってくれなかったんですか!!
カイル先生が掛け合う前から
土地代は豊作になるまで待つって町長に伝えてあったって!

子供達がいなくなってから

ずっと夜も寝ずに探しててくれたって……

どうして言ってくれなかったんですか……！

言いふらすことでもないだろう

ワーワー

それに・・・・

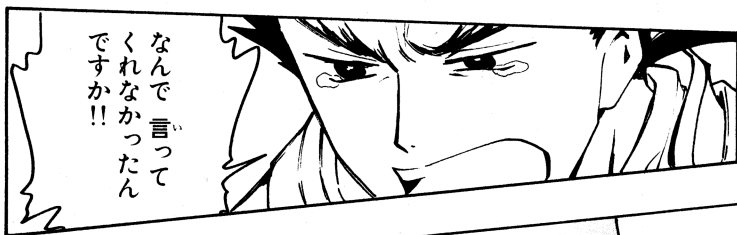
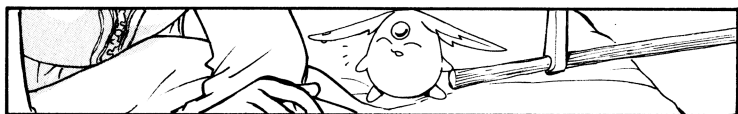
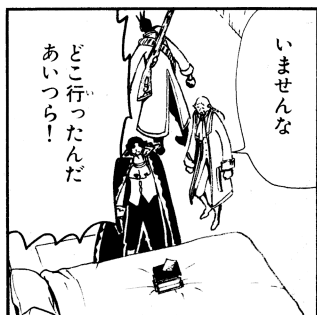
結局
私だけでは
子供達を
探し出すことは
できなかった

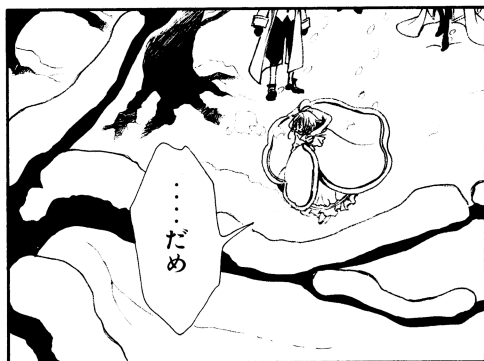
サクラが
起きたー！

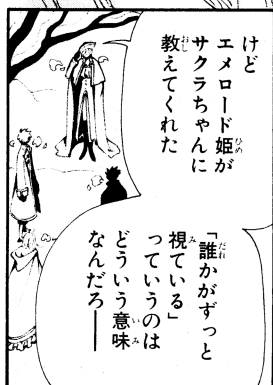
大丈夫ですか!?
ずっと……誰かが視てる……ってどういうこと……?
姫?
もう一度エメロード姫に会わなきゃ……!

それでも子供達の恩人だ
改めて礼を言いたい

三百年前 エメロード姫は 子供達をさらったのではない

子供だけがかかる病が流行し それから守るために 城を開放したのだと……

そして

どうか 正しいエメロード姫の伝説を語り継いで欲しいと

ドドド
・・・・だめ
エメロード姫・・
どこにもいない・・・・・
前に 侑子言ってた
心配なことがなくなったら
霊はどこかへ行くんだって

成仏するってことか
よっぽど子供達のことが心配だったんだねぇ
金の髪のお姫様
けどエメロード姫がサクラちゃんに教えてくれた
「誰かがずっと視ている」っていうのはどういう意味なんだろ――
もうひとつ分からなかったことがあるんです
カイル先生はどうしてあの城の地下に羽根があると知ったんでしょう

本にあったとかじゃねぇのか

グロサムさんに聞きました

羽根がエメロード姫の亡くなった後どこにあるか書かれた本はないそうです

それにそんな伝承もないと

「誰か」が

ピッ

ピピッ

あの医者は失敗したようです

SPIRIT
キイッ
キイッ
ガタアアッ

ジェイド国に落ちた羽根は
玖楼国の姫の元に戻りました
干渉出来る値が限られているのはなかなかもどかしいが
それもまた得られる力の為だと思うと楽しいものだ
では次の手だ

Chapitre.33 嵐の夜

ゴオオオオオ

玖楼国

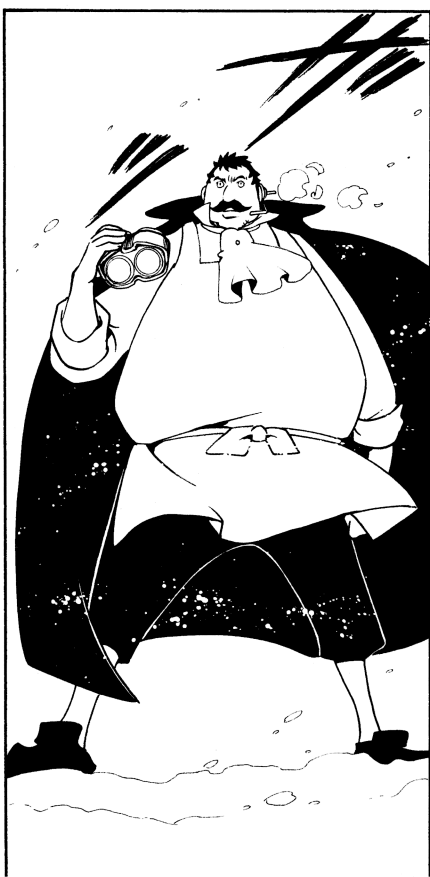
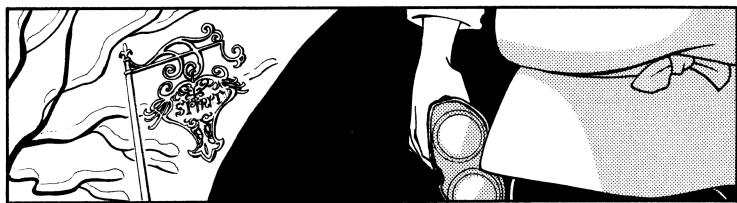
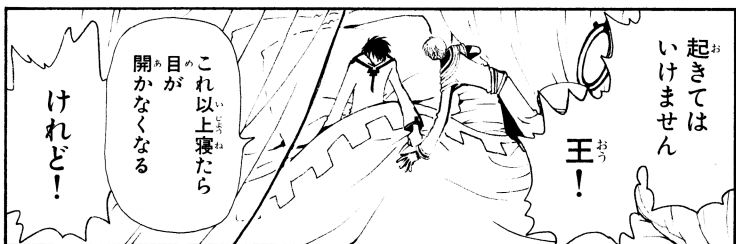
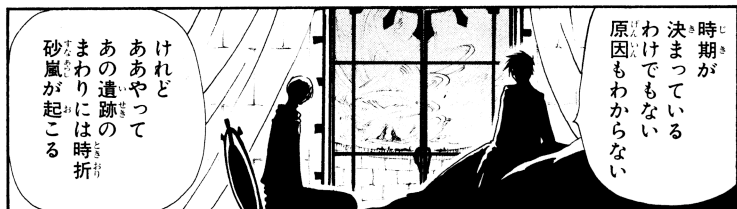
嵐・・か

敬語
あと
桃矢

あの遺跡は
また砂嵐に
包まれたか

時期が
決まっている
わけでもない
原因もわからない
けれど
ああやって
あの遺跡の
まわりには時折
砂嵐が起こる

まるで
あの中にある
何かを守るように

その何かが
目的で
来たんだろうな
あいつらは

あの装束や
武器は
近隣国のもの
じゃない
調べようとしたら
全員消えたから
詳しいことは
分からんが・・・・

僕達とは
次元の違う
どこか別の世界・・・・
異世界から
来たんだと思う

桜と
あの小僧も
今頃 その
異世界の
どこかに
いるんだな

ごめん
桃矢が気を
失ってる間に・・・・

分かって
いたことだ
あの小僧が
桜の
運命の相手だと
いうことは

・・・・・・
あの小僧と
初めて会った
時のことを
覚えてるか

桜姫が草冠の編み方教えてあげてたね
桃矢 桜姫があまりに嬉しそうだったから機嫌悪かったんだよね
それだけじゃない
あの小僧を見て
違和感があったんだ

桜と打ち解けて笑うようになって
少しずつ薄れていったからおまえには言わなかった
勿論桜にもな
おまえは死者と語る力を持ち未来を予見する才を得た当時からもう神官候補だった
神官は『守る者』だ
そして 俺は王位継承者
国のために『戦う者』
おまえが感じなくて俺が感じた
あの小僧に対する違和感

そう言ってあの遺跡を見ていた

優しい目で

ぽん
すたっ

さーて

今度はどんな国かな——

ようこそー!
177

桜都国へ――♥
桜都国

異世界から人が来ることがあるんですか？　この国では

まだ住民登録されてないんですか?
? はい

それはいけないわ！早速 市役所へお連れしなければ!!
ささ 参りましょ！
参りましょ！
ばっ
離れろ!
は一い
は一い

桜都国中央市役所

にっこり
桜都国へようこそ！

どうもー
こちらにお名前をどうぞ

今まで
使われていたのと
違っても
大丈夫ですよ
んー♪
偽名で
いいってこと
かなー？

はい
んじゃ オレが
みんなの分も
かいとくねー
こんなんでもいいのかなー♪
あ！
あ！

ファイさん‥‥
それは‥‥

はい
承りました
では職業は
どうなさい
ますか？
この国は旅人も
働かなくちゃ
だめなの――？

構いませんが
働かないと
お金がなくて
何も
出来ませんよ？
そりゃ
そうだねー
とりあえず
住む所を
お決めに
なりますか？

何かお持ちの物があったら換金できますよ
うとうと
おとと
黒わんわーん!袋持って来てーー!
人を犬みてぇに呼ぶなー!!

ジェイド国と高麗国の服買ってくれて良かったねー
小狼君の言う通りとっといて良かったよ
他国の衣装が貴重な国もあるので

それもお父さんと旅してた時の知恵——？
ゆ～ら
ゆ～ら
ぽふ
ぽふ
はい

くつろいでていいのかよ
誰かに見張られてるかもしれねぇんだろ

んーでも ずーっと緊張してるのは無理だしねぇ
リラックス出来る時にしとかないとー
だらぁ～ん
おまえはだらけっぱなしじゃねぇか！

さて

ぽて…

寝る所も確保したし
後は…

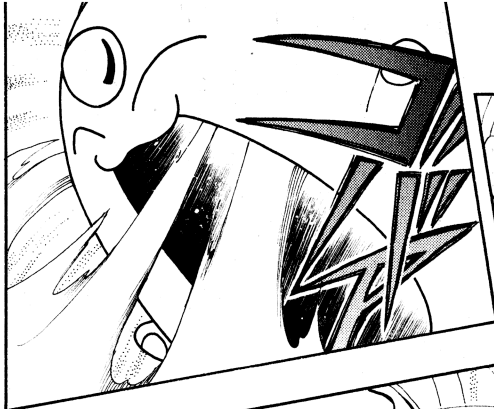
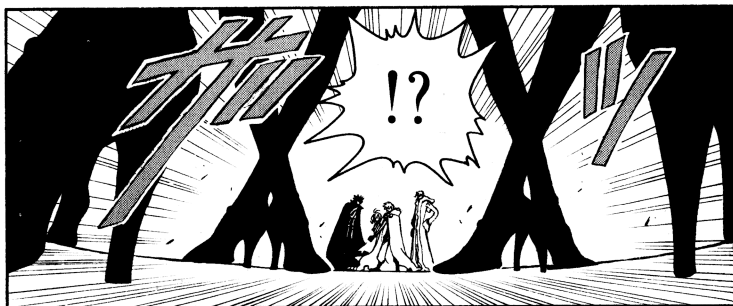
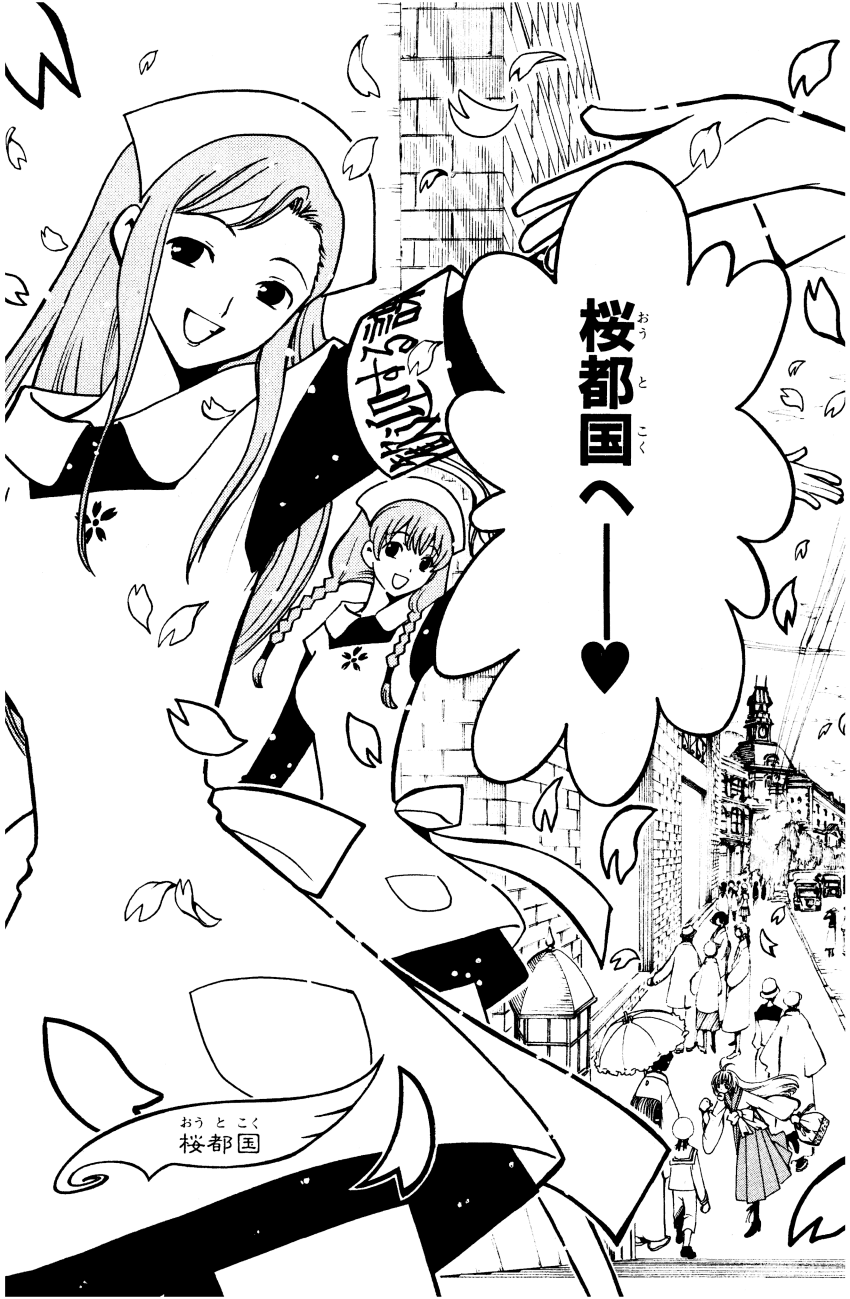
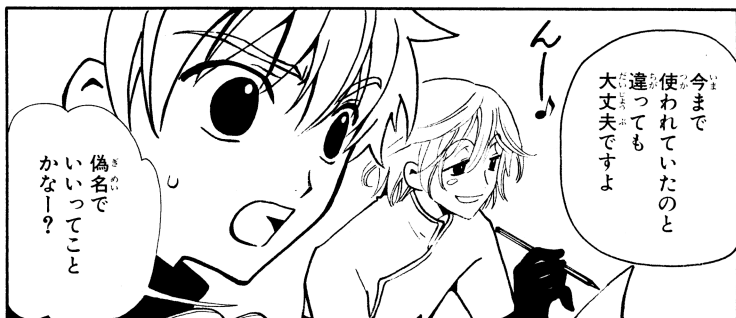
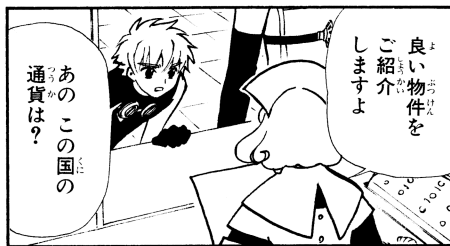
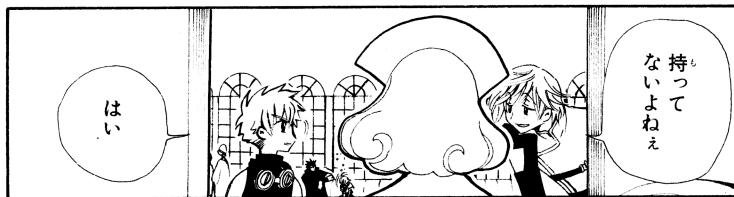
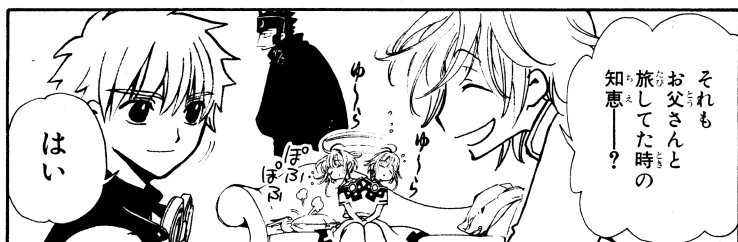
モコナ

本当に少しだけど

サクラの羽根の力感じる

羽根この国にある

!?

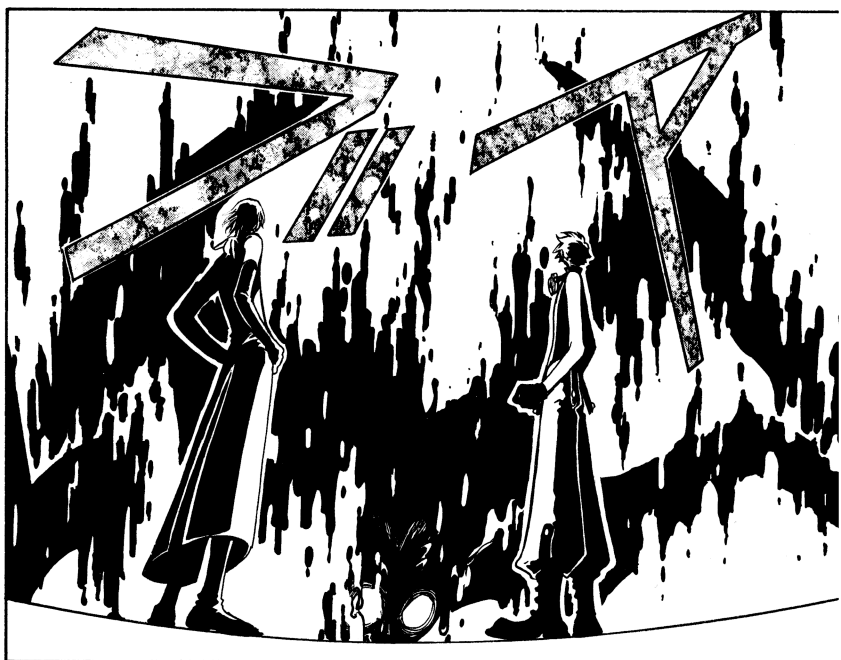
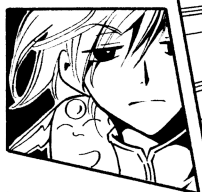
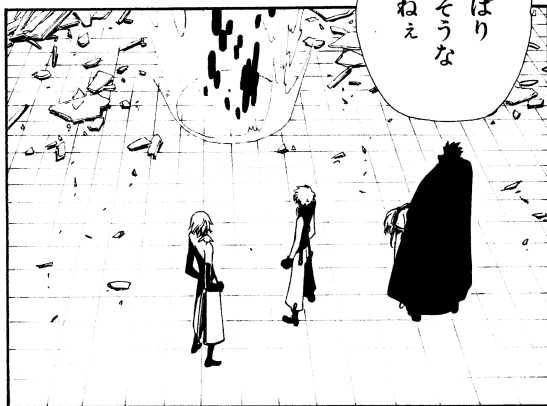
Chapitre.34 桜の国

わーー
お家を借りたらいきなりお客さんだー
招いてねぇがな

シュウウウウ

お疲れさま——
…
ひょっこり
おつかれさまー

可愛い女の子が出迎えてくれたり
綺麗な家紹介してくれたり
親切な国だと思ってたけど結構アブナイ系なのかな——

消えた！
やっぱり危なそうな国だねぇ
國中央市役所

こんにちは——
こんにちは
昨晩はご活躍でしたね
報奨金が出ていますよ
え？
鬼児を倒されたでしょう？
なんで知ってるのかな——
消えちゃったんだけどあのお客さん
鬼児っていうのは
鬼児の動向を市役所が把握しているのは当然ですが
この国ではどういう存在なんですか？
そんなものなんだー
そんなものなんです

鬼児はこの桜都国に現れる敵
倒すべきものです

主に 夜 現れますが
稀に 陽が高い内にも 出現します
強さは 月の満ち欠けの 影響を受けます
月が満ちるほど強く 新月に近いほど 弱まります
でも あんなのが うろうろしてる世界 っていうか 国の割には
あんまり 緊迫感ない 感じだねぇ
よほどのことが ない限り 鬼児は一般市民を 襲いません
専門家が いますから
彼らは『鬼児狩り』と 呼ばれる狩人です 鬼児を倒して 収入を得ています
強い鬼児を 倒せば倒すほど 得られるお金は 高額になります

ぱら
貴方達が倒した鬼児はハの五段階
鬼児狩りとしてやっていけると思いますが
職業としてお選びになってみますか？
それって他の仕事よりやっぱり――
手っ取り早く儲かります
小狼君どうするー？

その仕事は情報を得るのに有利ですか？

探しているものがあるんです
だから出来るだけこの国の色んな情報を知ることが出来る仕事がいいんです

でしたら鬼児狩りはぴったりだと思いますよ
同業者から裏の事情も色々聞けますし
鬼児狩りをしているものしか立ち入ることが出来ない場所もあります
…ただし非常に危険です

…やります

にっこり

承りました

尚 鬼児狩りは
必ず二人組で
となっています

ちなみに
ひとつの一行に
鬼児狩りは
一組だけ という
決まりです

一緒に旅して
来られた方の
どなたと
組まれ
ますか？

ってなるとー
黒わんを外したら
怒っちゃうでしょ

ありがとう
モコナ

いいのー♥

貴方はどうなさいますか？

なんか
のーんびり
しててー
楽しくてー

情報も
聞けるような
御仕事って
ないーー？

だりーん

ありますよ

じゃ それー

モコナも
その仕事
するー

ただいまー
ただいま帰りました

黒わんたいい子で待ってたー？
おみやげ買ってきたよー
よーしよーし
だから犬みてぇに呼ぶな！
ん…

えーん
黒わんころがほったらかしにした――
しくしく
ファイ泣いちゃだめー
嘘泣きはやめろ！

なるほど
ニヤ

鬼児狩りか
退屈しのぎにはなりそうだな

黒鋼ノリノリー♥
ほらねー
はい

けど
おまえは
いいのか

え？

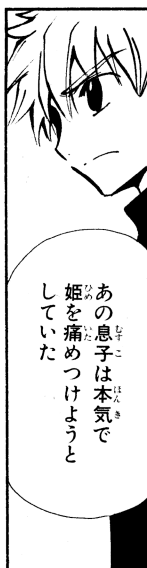
鬼児ってのが
どれくらい
強いのか
分からねぇが
それを倒す
仕事があって
金が支払われてる
ってことは
素人じゃ
手が出せねぇ
ってことだろう

おまえ

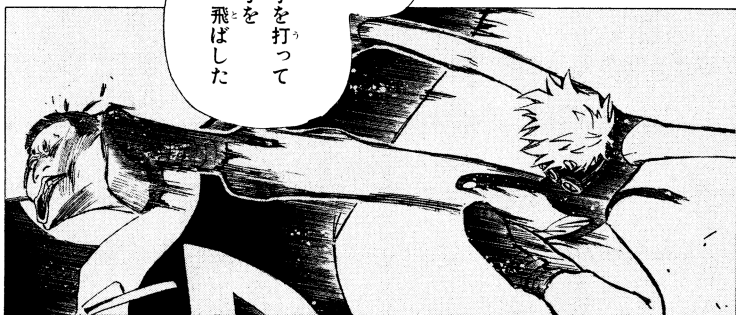
右目が見えてねぇな

初めてお前が戦うのを見た時は
巧断とかいうのを使っていた
ありゃ精神力で操るものだ
目が見えていようがいまいが関係ない

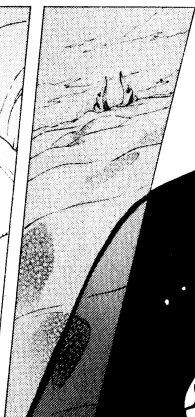
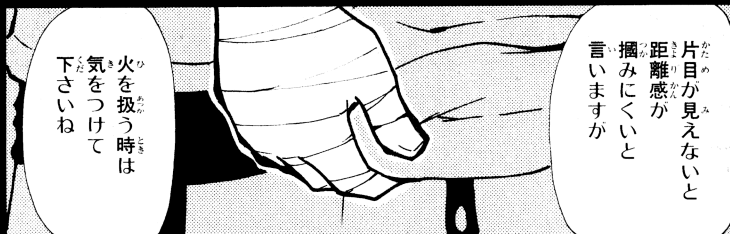
その次の国高麗国だったか

あそこに着いた途端領主の息子とやらに
姫が腕を引っ張られただろう

お前あの時それを全く見ずに反応したな
あの息子は本気で姫を痛めつけようとしていた

殺気とでも言えばいいのか
放っておきゃあ持ってた鞭でも振るうつもりだったんだろう

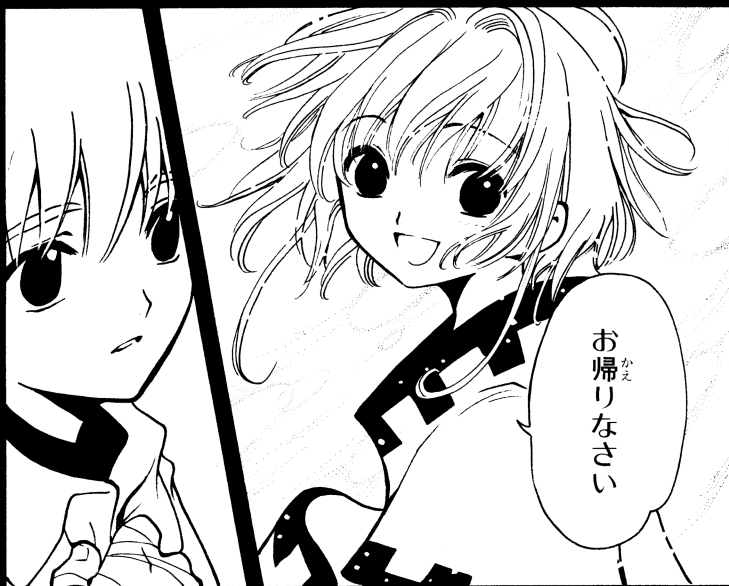
お前は
見えない
からこそ
その殺気に
反応して
先手を打って
息子を
吹っ飛ばした
後は
昨日の
鬼児だ
右からの
攻撃への反応が
僅かだが遅かった

お願いします

おっけーだよね
黒様(くろさま)ーー
ひょこ
……ふん
ありがとう
ございます

この家も二ケ月ぶりですね
右手大丈夫ですか?
はい
片目が見えないと距離感が掴みにくいと言いますが
火を扱う時は気をつけて下さいね
すみません
ぽん
謝らなくていいんですよ小狼君
でも火傷の薬代とか‥
治療費の話をしてるんじゃありません
僕は息子の怪我の心配をしてるだけですよ

……すみません
トントントン
はーい
どうぞー
バターン
遺跡の砂嵐が止まったから旅から戻って来てるってお父様が！
ちょっと深呼吸しましょうか
はい
すーはー

大丈夫ですか?
はぁ
はい
あ
こんにちは
ぺこり
こんにちは
お帰りなさい
は
どうしたの
その手!?
お怪我!?
痛い!?
お医者様に
診て頂いた!?
わたし 出来る
ことある!?

…火傷しちゃったの

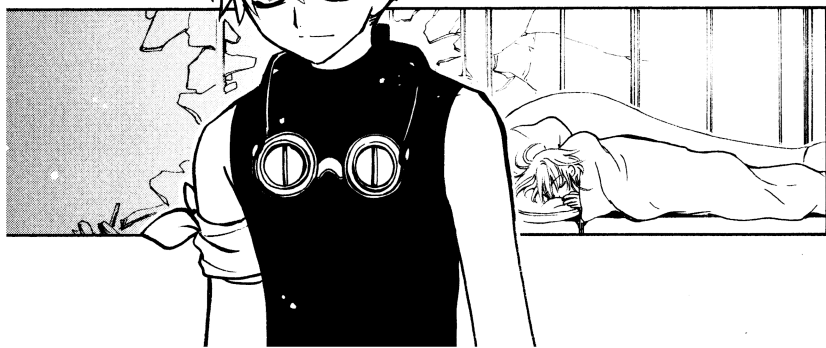
コポポ

大丈夫です
こういうことは
良くあるから

そこに在るものが
遠いのか　近いのか
分からなくて

ぶつかったり
転んだり
いつもだから

一緒に
いられたら

小狼君が転ぶ前に
教えてあげられる
のに

……すみません
どうして謝るの？
姫が心配そうな顔になってるから
心配されるのいや？
ふるる
さっき父さんが心配してくれて
「すみません」って言ったら困った顔になってました
困らせたくないのに
……うまくいかない
あのね
心配されたら謝るよりね
こう言ったらどうかな

お茶が入りましたよ
手気をつけて下さいね
……ありがとう
どういたしまして

ん〜〜〜
あと
もうちょっとだけ
もそ
もそ
あれ・・・・？
お茶の香り・・・・？
もそ・・・

服も　この国のに着がえたんだ
でも　黒るんのそれ　どう着るのか　さっぱり　分かんなかったよ――
黒たんさっさと着ちゃってすごいー
こりゃ　袴だろう

黒鋼さんの国はそういった服装なんですか？
まあ 近い感じではあるな
で
お前の そりゃなんだ
オレの仕事 言ったらこういう服がいいって教えてくれたんだよー
服屋さんが

あのね オレ ここで喫茶店やろうと思ってー
お客さんから色んな情報聞けるって
市役所の子も言ってたしーー

モコナもそれするのーー！
ってことでサクラちゃんも一緒にカフェやろうよー
ぺこり
はい 頑張ります！

お着替えだーー
じゃ さっそく着替えよっかー
え？
え？

やっぱりカフェには女給さんだもんねー

ひょこっ

ねー

これでいいんでしょうか

怪我(けが)とかしないように

気(き)をつけてね

……はい

ゴットン

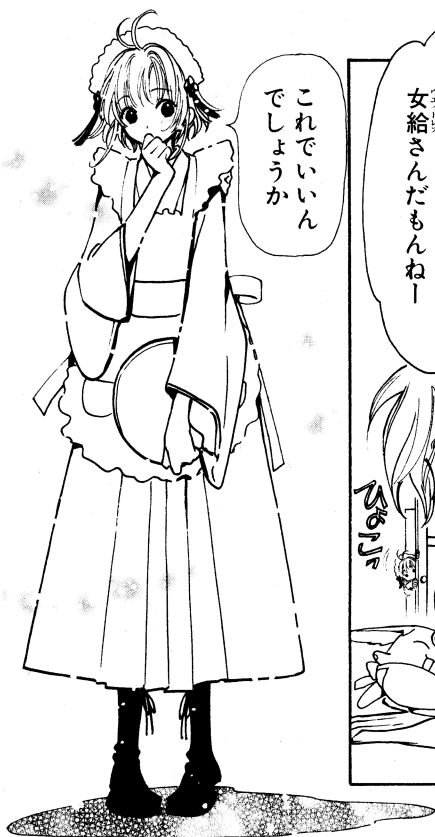
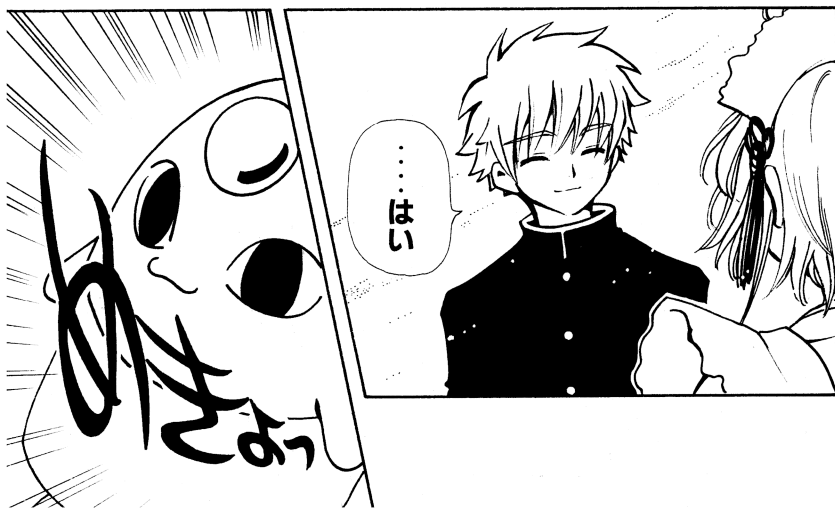
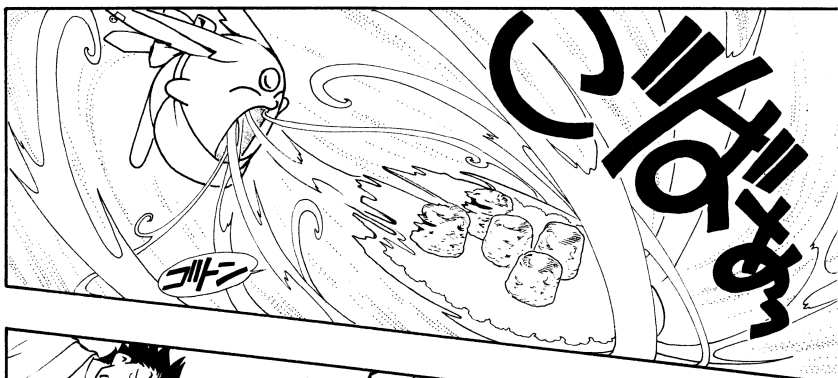
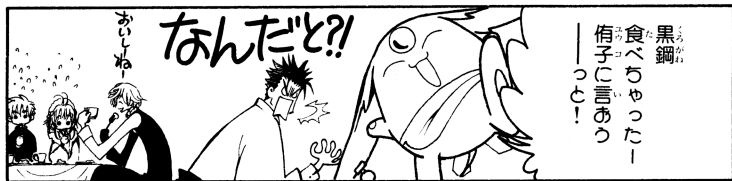
なになにー？

侑子から

ひょっとして差し入れー？

あの魔女がただで差し入れなんかするか

俺ぁいらねぇぞ
さくっ

えいっ!
ぱくん
あは
はは
何しやがる!!

黒鋼食べちゃったー
侑子に言おうーっと!
なんだと?!
おいしーねー

で 鬼児ってのは夜出るんだったな

はい 特に この辺りの裏道には多く出ると 市役所の人がくれた案内に・・・・

確かに出たな
ダッ

はい

手だと距離感が狂うので

蹴りのほうが外れる確率が低いんです

いえ 小さい頃に
教えてくれた人が・・・・
!

私達の獲物だったのに

注文票
Chapitre.35 戻らない対価

ドッ
にぱ
こんばんはー！
猫依護刃14歳鬼児狩りやってます！
でこっちが相方の
志勇草薙だ

凄かったですね
蹴り技も剣技も
ぱたた

えらく
普通の
刀だな
チン
役不足じゃ
ねぇのか
その腕には

こりゃ 俺が
選んだもんじゃねぇ
ワケ分かんねぇコトしか
しゃべらねぇのが
買って来たんだ
?
わしょ
わしょ
あ!
ひょっとして

新しく
鬼児狩りに
登録した
あの!

あの?

にゃ〜〜〜ん♪
ぺった
にゃーん
にゃにゃーん
ぺった
てっめーー!!
へらん
おかえりーー
おかえりなさい
よくも……
た…ただいま
ワン
妙な名前つけてくれやがったな!

名前は

『おっきいワンコ』

と

『ちっこいわんこ』

にして貰いましたー

『おっきいニャンコ』と

ぴらん

『ちっこいにゃんこ』でーす

だから喫茶店の看板もニャンコにしたんだー

えへへー

…その ワケ分かんねぇ事しか考えねぇ頭ん中カチ割って綺麗に洗ってやる！

きゃー

きゃーー おっきいワンコが怒ったーー

よろこんで!!

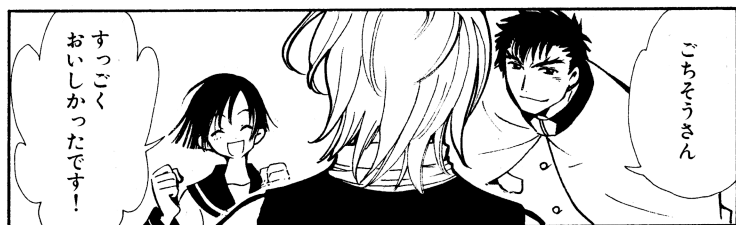
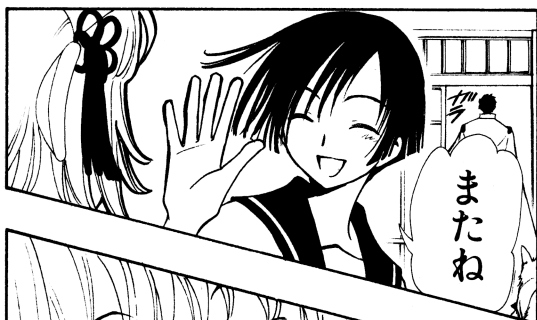
いやー

悪いな『おっきいワンコ』

ワンコじゃねえ!!

桜都国には来たばかりなんですね

はい昨日

鬼児の強さはイが一番上でロ・ハ・ニ・ホ・ヘ・トと下がっていくんです

桜都國 鬼児段階表

段階表	
イ	一 二 三 四 五
ロ	一 二 三 四 五
ハ	一 二 三 四 五
ニ	一 二 三 四 五
ホ	一 二 三 四 五
ヘ	一 二 三 四 五
ト	一 二 三 四 五

強 ↕ 弱

それを更に五段階に分けていて

そりゃ
妙だな
家に
侵入できる鬼児は
ロの段階以上だぜ

ぴく

鬼児が近くに出たみたい！

この子は鬼児の匂いを感知出来るの

幾らだ?
今日はサービスでー
また来て 色々教えて欲しいなー
おう 是非 寄らせてもらうよ
またね
また

感じるけど
やっぱり
すごく弱い
しょぼん…
場所までは
分からない
鬼児狩りは
情報を得るのに
有利だそうだ
きっと 色々
聞けると
思うよ
モコナも
頑張って
羽根の波動
キャッチする!
バタ
バタ

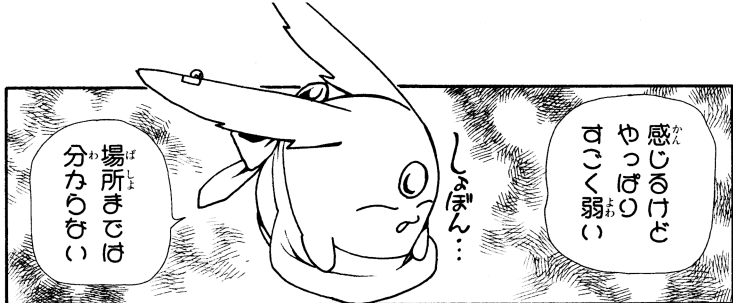
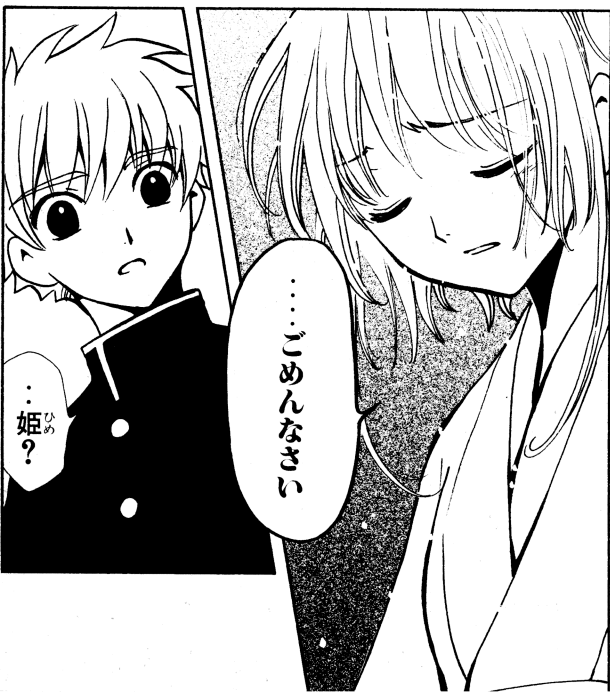
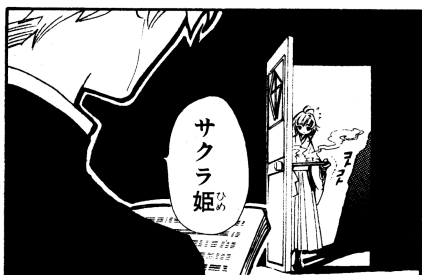
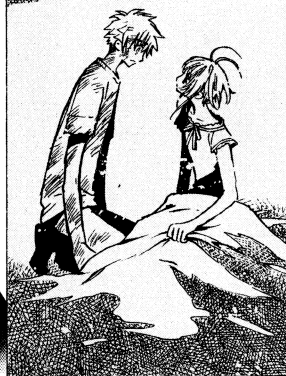
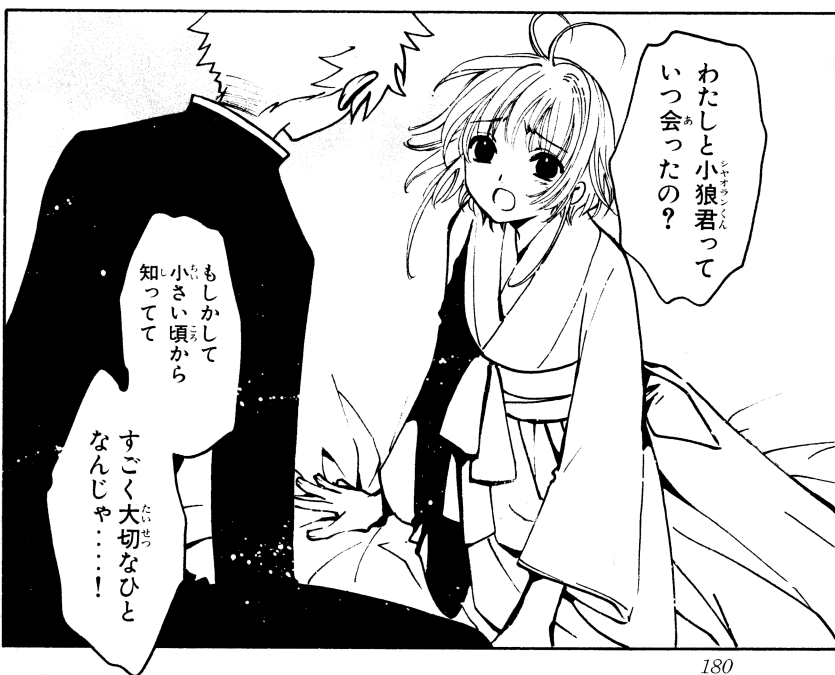
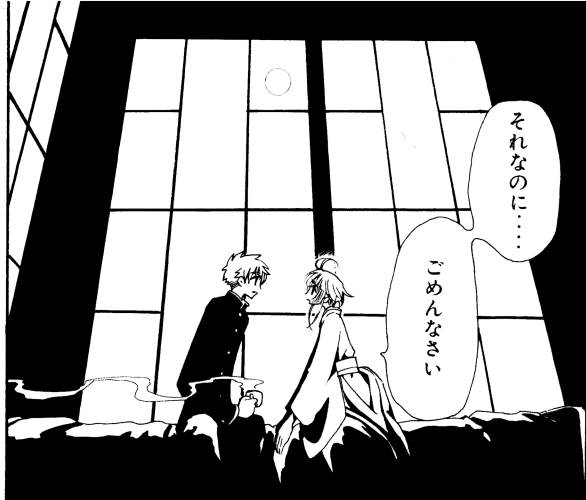
コンコン
はい

サクラ姫

ファイさんに教えてもらっていれたの
チョコレートっていうのを暖めた飲み物なんですって
有り難うございます

・・・・・・

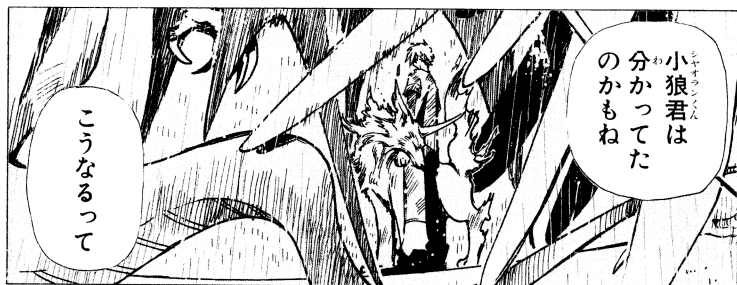
・・・・ごめんなさい

・・姫？

目が覚めた時 わたし 何も 分からなくて
小狼君が わたしが失った記憶を 集めるために一緒に 旅してるって 教えてくれた時
「知らないひと なのに?」って 聞いてしまった‥‥
知らないひと じゃないよね
だって
わたしの羽根を 探すために 危ない目にあって 怪我をして‥‥
こんなに遅くまで 色々頑張って くれていて‥‥
桜都国ガイド

それなのに……
ごめんなさい
サクラ姫……
わたしと小狼君って
いつ会ったの？
もしかして
小さい頃から
知ってて
すごく大切なひと
なんじゃ……！

パキン

……今……

何のお話してたのかな……

何だ
今のは
対価っていうのは
そんなに甘くない
ってことだよ
誰かが　サクラちゃんと
小狼君の間にあったことを
彼女に教えても
サクラちゃんの中で
その情報は
すぐに消去される
サクラちゃんが自分で
思い出そうとしても
同じだね

羽根を探してサクラちゃんが記憶を取り戻して
小狼君との関係に疑問を持っても
差し出した対価は戻らないって
だからガキは姫に言わなかったのか
以前 自分と姫がどういう関係だったのか

それでも「やる」って決めたことは「やる」んでしょう

彼は

いつか‥‥

羽根が全部戻ったら‥‥

小狼君の事も思い出せるよね

きっと‥‥

その思い出に
おれが
いなくても

必ず羽根は
取り戻します

掲載／週刊少年マガジン2004年第６号から第12号

あなたは、この本を読んで、どのような感想をおもちになりましたか。
このほかに、「講談社コミックス」の中で、どんな本を読まれましたか。
このつぎには、どんな作家の、どんなまんがを読みたいとお考えですか。
コミックス編集の参考にさせていただきたいと思います。「読後の感想」と合わせて、左記のところあてにお知らせください。

東京都文京区音羽二丁目十二番二十一号
（郵便番号一一二-八〇〇一）
「講談社コミックス」編集部

N.D.C. 726　191p　18cm

講談社コミックス　三三六三巻
ツバサ ⑤

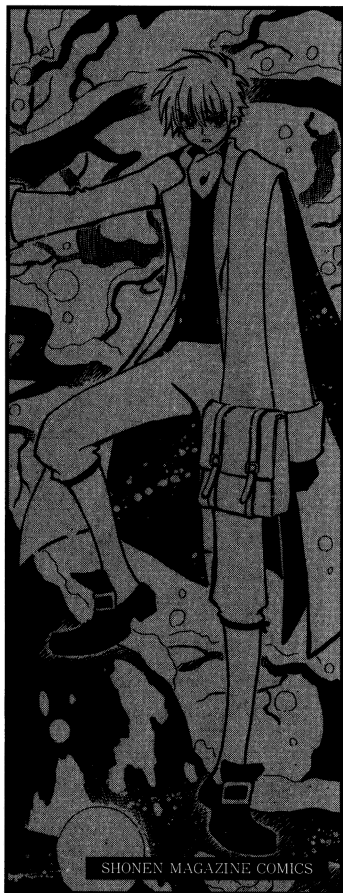
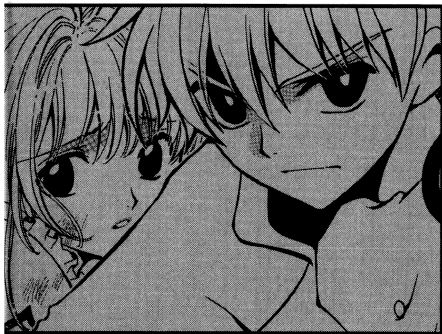
2004年4月16日　第1刷発行
2005年3月8日　第2刷発行
定価はカバーに表示してあります。

著者　CLAMP
発行者　五十嵐隆夫
発行所　株式会社　講談社
東京都文京区音羽二-十二-二十一（郵便番号一一二-八〇〇一）
編集部（03）五三九五-三四五九
販売部（03）五三九五-三六〇八
印刷所　図書印刷株式会社
製本所　図書印刷株式会社

落丁本・乱丁本は購入書店名を明記のうえ、小社雑誌業務部宛にお送りください。送料小社負担にてお取り替えします。電話（03）五三九五-三六〇三
なお、この本についてのお問い合わせは、週刊少年マガジン編集部宛にお願いいたします。

ISBN4-06-363363-2
Printed in Japan

ついに明かされる「伝説」の真実!!

「ジェイド国」でさくらの羽根を探す中，小狼達は子供をさらうという「金髪の姫の伝説」を知る。そしてさくらは姫を目撃し，その後を追い姿を消してしまう！ 子供を救い羽根を取り戻すべく北の城へと潜入する小狼達。だが浮かび上がったのは意外な犯人像だった。謎が謎を呼ぶ「ジェイド国」編——衝撃のクライマックス!!

NHK教育テレビにて TVアニメ化決定!!

4月9日(土)18:30より放送開始(予定)!

原作 CLAMP

CLAMP

講談社

アニメ「ツバサ・クロニクル」は絶好調制作進行中!!

キャスト決定! 小狼:入野自由 サクラ:牧野由依
黒鋼:稲田 徹 ファイ:浪川大輔 モコナ:菊地美香